

# 2年学年便り

志賀中学校2年  
第3号  
2018.6.11

## 部活に励もう

木々の緑が目まぶしい季節となりました。先日は中間テストがありましたが、2年生になってからの学習の成果がしっかりと発揮できたでしょうか。点数がよいに越したことはないですが、よくても悪くても日頃の学習状況を振り返る機会にするとよいです。

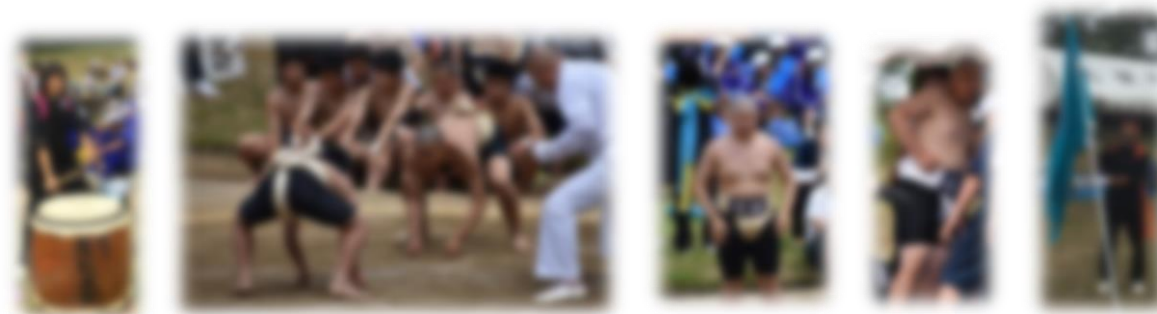
さて、6月は能登地区ブロック大会（県体予選）が行われます。県体への出場権を獲得できなければ3年生の部活動は終わってしまいます。部によってはレギュラーメンバーとして大事なポジションを与えられている2年生もいることでしょう。コンディションをしっかりと整えて、3年生とともに頑張ってくれることを願います。レギュラーでない生徒たちも、自分のできることをしっかりやるのが大切です。レギュラーの補佐として精一杯やってほしいものです。

## 唐戸山相撲大会

6月5日（火）に羽咋郡市相撲大会が行われました。団体戦では、優勝という快挙を見事に成し遂げてくれました。2年生では、相撲の選手候補として3名の生徒が日々の厳しい練習に打ち込み、応援団では、吹奏楽部と9名の応援リーダーが暑い中頑張ってくれました。選手から伝わってくる熱い想いや応援団としての心構えは、これからの学校生活や行事の中でも生かしてくれることと思います。

相撲選手  
応援リーダー

吹奏楽部



僕は選手でみんなの代表として頑張りました。みんな強かったけど、自分の相撲をして勝つことができました。来年は、自分が先頭となってチームを引っ張っていきたいです。

僕は応援リーダーでした。でも本番では、いつも練習していたようにはいかず、ミスをしてしまいました。ですが、生徒と選手が一生懸命頑張っていたので、僕も頑張ることができました。

君が代や得賞歌の練習をしていなかったり、バスに譜面を忘れて、ハプニングがありました。選手の頑張りや応援で志賀中は優勝することができました。これからは、事前にたくさん練習して、堂々と応援できるようにしたいです。

大きな声で選手を応援することができたのでよかったです。暑い中、体をぶつけあって頑張っている選手を見ると、とてもカッコイイなと思いました。団体が優勝したとき、みんなメガホンをもって喜んでいました。選手の強い気持ちが私たちに届き、応援の迫力も上がったのでよかったです。

志賀中は団体優勝することができました。僕は選手を全力で応援しました。準決勝と決勝では他校に負けないように頑張りました。選手の皆さんは300人以上の思いを背負いながら戦ってくれてとてもかっこよかったです。来年も選手の力になれるような応援をしていきたいです。

私は、応援リーダーとして参加しました。今年の漢字「超」をもとに、これまでで一番の応援をすることを目標にしてきました。当日は暑い中、1か月の練習の成果を発揮しました。志賀中の選手が次々と勝利を決めていく姿を見て本当に嬉しかったです。

## わく・ワーク体験に向けて

これまでもお知らせしましたように、わく・ワーク体験が7月25日（水）～27日（金）に実施されます。今は希望調査を取り終えそれぞれの職場を調整しているところです。決まり次第、生徒達はそれぞれの職場と連絡をとり、打合せに出向くこととなります。家庭でも働くことについて話題にしてくださいと幸いです。